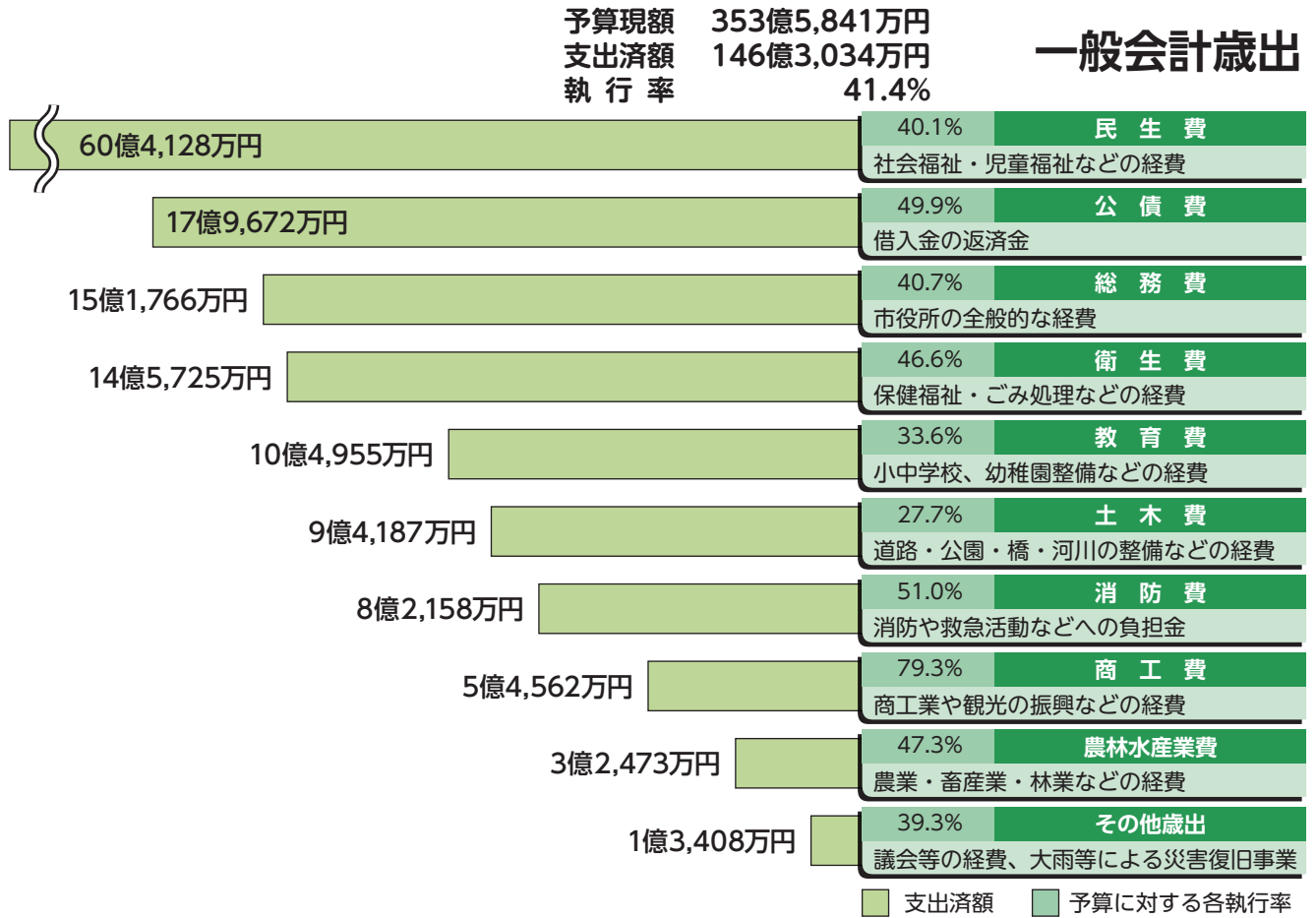


歳入の収入済額は179億939万円、収入率は50.7%、歳出の支出済額は146億3,034万円、執行率は41.4%となっています。前年同時期と比べ、歳入では、利子割交付金の収入率が201.9%上昇し、地方特例交付金が84.8%低下しています。市税においては固定資産税の占める割合が4.1%低下しています。

歳出では、衛生費の執行率が2.9%上昇し、農林水産業費が5.6%低下しています。



公営企業会計

会計名	区分	予算額	収入および支出済額	比率
下水道業	収益的収入	13億9,380万円	5億7,271万円	41.1%
	収益的支出	13億7,469万円	1億7,004万円	12.4%
	資本的収入	26億6,847万円	5,712万円	2.1%
	資本的支出	33億4,164万円	3億5,596万円	10.7%
農業集落排水事業	収益的収入	4億3,629万円	1億3,099万円	30.0%
	収益的支出	4億2,819万円	4,975万円	11.6%
	資本的収入	6億1,361万円	4,001万円	6.5%
	資本的支出	7億266万円	1億906万円	15.5%

市債の状況

区分	現在高
一般会計	311億8,612万円
第三セクター等改革推進債	67億5,085万円
臨時財政対策債	127億2,875万円
その他	117億 652万円
公営企業会計	57億 488万円
下水道事業債(公共下水道事業)	42億8,947万円
下水道事業債(農業集落排水事業)	14億1,541万円
合計	368億9,100万円

公営企業会計

使用料金の収入などの収益により維持される「独立採算」を原則とする会計

公営企業会計の会計方式

収入支出全ての資産の増減を、発生した時点で記帳する発生主義を採用

収益的収支

下水道使用料や施設管理等の経営活動に関する収入・支出

資本的収支

経営活動に必要な施設の整備や機器の調達等、資産形成に関する収入・支出